

(臨床研究に関するお知らせ)

社会医療法人愛仁会高槻病院整形外科・関節センターに、変形性膝関節症・特発性骨壊死で通院歴のある患者さんへ

社会医療法人愛仁会高槻病院整形外科・関節センターでは、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、当院倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

単顆型人工膝関節置換術後の成績不良因子に関するケース・コントロール研究

2. 研究責任者

社会医療法人愛仁会高槻病院整形外科・関節センター センター長 平中 崇文

3. 研究の目的

単顆型人工膝関節置換術は良好な術後成績が示されていますが、時に術後合併症を引き起こす場合があります。その原因ははっきりとは分かっていません。本研究の目的は、術後合併症をおこす因子を解明する事で、術後合併症の発症機序の理解や発症予防の方策を考えることが可能になる可能性があります。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

変形性膝関節症・特発性骨壊死の患者さんで、2017年1月1日から2023年12月31日までの期間中に、単顆型人工膝関節置換術を受けた方

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、単純レントゲン、単純CT、採血データ、骨密度、関節可動域、臨床スコア、術後合併症に関する情報です。

(3) 方法

単顆型人工膝関節置換術術後の方を、術後合併症が発症した群と発症しなかった群に分け術前、術後の測定値にそれぞれについて比較検討を行います。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 問い合わせ先

〒569-1192 大阪府高槻市古曾部町 1-3-13

社会医療法人愛仁会高槻病院整形外科・関節センター センター長 平中 崇文

TEL : 072-681-3801 FAX : 072-682-3834

E-mail : takafumi.hiranaka@gmail.com